

巻 頭 言

インターナショナルオフィス長 徳 田 雅 明

平成21年4月に発足した、香川大学インターナショナルオフィス（Kagawa University International Office：KUIO）は、留学生センターと国際研究支援センターからなり、留学生の受け入れや日本人学生の派遣の推進と、共同研究推進への協力やシンポジウムの開催など研究交流の推進に関わる業務を担当しています。

今や日本全体がグローバル化をキーワードとして、世界を舞台に活動することを目指しています。国立大学においても、世界に通用する教育を実践し、世界を舞台として活躍できる人材、世界観を持って地域で活躍できる人材の育成が求められています。また世界をリードする研究を発信することも重要です。

香川大学では平成25年に、平成35年までに留学生受け入れ400人、日本人学生海外派遣100人を目指す「4アンド1プラン」を立ち上げています。この実践のために、以下のように香川大学の国際戦略基本方針を立てています。

～ 地域との連携を基盤に、地域に根ざした国際化を推進 ～

1) 地域に根ざした国際化

- ◆大学の持つ国際化に関する知識・経験やネットワークを地域と共有
- ◆地域の様々な国際交流活動との連携
- ◆留学生が地域に入り込めるプログラム作り

2) 国際化のための教育・環境整備

- ◆海外交流拠点のネットワークの整備
- ◆新しい教育プログラムの開発
- ◆多様な言語やライフスタイルを持つ留学生・研究者と日本人学生とで「キャンパスの国際化」を推進
- ◆海外留学や国際ボランティアなどの活動を積極的に支援

3) 世界が魅力を感じる国際的通用性のある大学

- ◆アジア・太平洋諸国等から優れた留学生・研究者の人材育成・交流
- ◆香川大学の卓越した研究の戦略的世界展開
- ◆世界を舞台とする社会貢献やキャリアデザイン

KUIOの平成26（2014）年度の活動は、こうした方針の元に展開されています。是非ご一読いただきご理解いただければ幸いです。また今後ともKUIOの活動にご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。